

令和元年度 国立病院臨床検査技師協会九州支部卒後教育セミナー

テーマ：『検査技師の未来を考える』

～これからの臨床検査の世界…近未来の我々の姿～

会期：令和元年9月28日（土）13：00～16：30

会場：福岡市八仙閣本店

受付：12：30～

総合司会（事務局長）

12：50～

卒後教育セミナー開会のあいさつ（会長）

講演Ⅰ「診断支援システムがもたらす新たな検査の価値」・・・・・・・・・・ 13:00～14:00（1時間）

アボット ジャパン株式会社 診断薬・機器事業部 プロフェッショナルサービス

インフォマティクス セールス スペシャリスト 佐藤 彰洋 先生

座長：学術担当理事

休憩 10分

講演Ⅱ「臨床検査における倫理について」・・・・・・・・・・・・・・・・ 14:10～15:10（1時間）

九州医療センター 臨床試験支援センター 佐藤 栄梨 先生

座長：松下 義照 臨床検査専門職（国立病院機構九州医療センター）

休憩 10分

講演Ⅲ「AMEDでの業務内容について」・・・・・・・・・・・・・・・・ 15:20～16:20（1時間）

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 臨床研究・治験基盤事業部 臨床研究課

正木 裕子 先生

座長：学術担当理事

閉会のあいさつ（副会長）

17：00～ 意見交換会

国立病院臨床検査技師協会九州支部会